

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS No.58

4



ヤマハスポーツ350 R1

世界60カ国13万6千^キ口

2年8カ月ぶりで
帰って来た吉田滋くん



LET'S
GO
YAMAHA

10年間、わたし以外は 乗っていません

岐阜県大垣市

西室屋ふとん専門店

清水盛也



わたしがこのヤマハYC1を買ってから、この四月で満十年になります。

箱に入ったまま、ヤマハ販売店に入荷したのを目の前で引き出してもらい、自分で乗って帰ってから十年間、わたし以外の人間が一度も乗ったことのない車です。ヤマハに対する愛着が人一倍、強かったからです。

以前は、ふとんを山のように積んで、商用に走り回ったものですが、四輪車を買ってからは、このヤマハは大事に使っています。

あとから、フォッグランプや大型のテール

ランプをとりつけましたが、それ以外は、すべて十年前と同じです。わたし自身も無事故無違反。車と同様、免許証はきれいです。

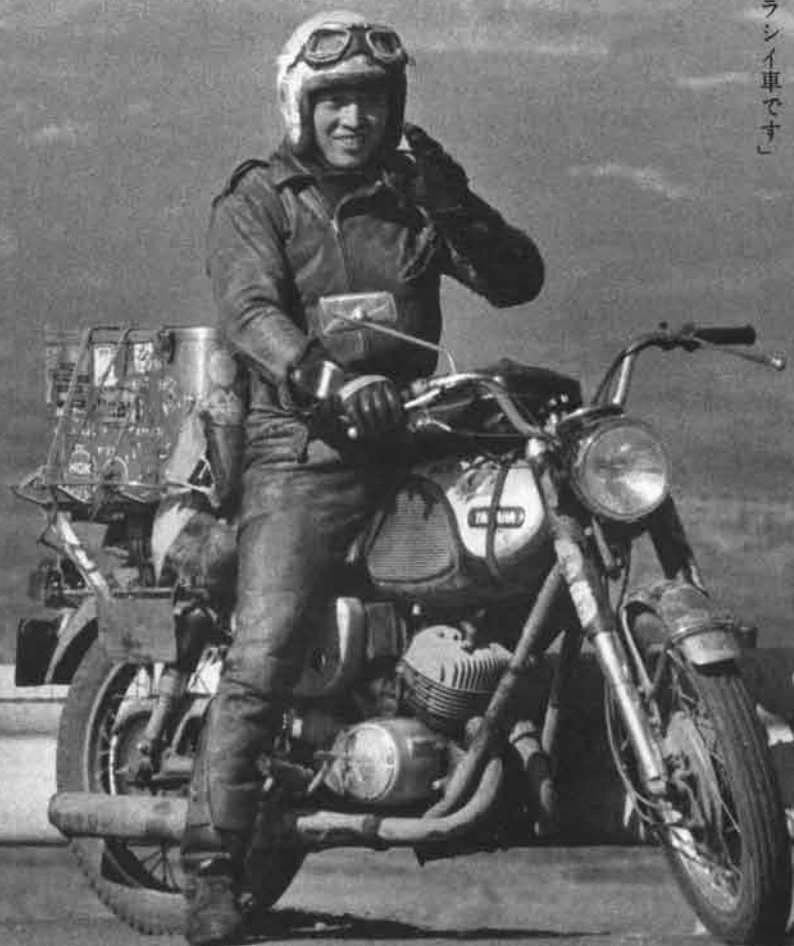
このあいだ、ちょっとためしてみたいのですが、まだまだ時速100キロが出せるのにビククリしました。

自分だけで乗っていることと、手入れをかかさないうことが、車をいつまでもよい状態に保っておけた原因だと思えますね。まだまだ五年や十年は走れそうです。

世界60カ国13万6千キロ

2年8カ月ぶりに帰ってきた吉田滋くん

ヤマハ250YDS-3で世界60カ国、13万6千キロを堂々走破した吉田滋くん(26)が、2年8カ月ぶりに、日本に帰ってきた。これだけの年月、これだけの距離を、単独で走りつづけた例は、世界にも類をみない。不撓不屈の大和魂で、この壮举を成し遂げた吉田くんは、愛車のハンドルをやさしく叩きながら語った。「このヤマハのおかげです。ヤマハは、ほんとうにスバラシイ車です」



ヤマハはスバラシイ車です



▲大きな横ゆれを受けても倒れないよう愛車ヤマハは、船底にしっかりとしばりつけられたまま、大太平洋を渡ってきたのである。

▶ ヤマハを乗せた太平洋汽船・玉竜丸は、日本海でシケに会い、12時間もおくれた。京都府・宮津港に入ったのは2月16日の午後6時半。それでも、タラップに降り立った吉田くんは元気一杯だった。

◀ 波止場には、ヤマハクラブの人たちが大勢出迎えに来ていた。「ご苦労さまでした！」

▼ ランチで乗り込んだマスコミ関係者と船内で会見。テレビ・新聞・週刊誌まで出動した大がかりな歓迎ぶりにはビックリ。



みなさまのご声援を受けながら、ヤマハYDS-3を駆って、世界一周の旅をつづけてまいりました吉田滋です。

長い旅の最終地点、南半球のニューカレドニアからニツケル鉱石船・玉竜丸に乗り、二月十六日、雪の宮津港に帰ってまいりました。

宮津からは寒い冬ではありましたが、ヤマハ販売店のみなさまの心暖まる歓迎を受けながら、二十一日、ゴールの日比谷公園に到着し、きびしかった旅に終符を打つことができました。

訪問した国は、北米、中・南米、ヨーロッパ、共産七カ国、アフリカ、中近東、アジア、オーストラリアと、世界の六大大陸、六十カ国にわたりました。アメリカのハイウエイをはじめ、コロンビア、エクアドルの深い山々、アンデスの深い雪、アマゾンへの悪路、ドイツのアウトバーン、サハラ砂漠、オーストラリアのナラボ（半砂漠）等々、すべての条件がまざり合っています。これらは簡単に日本でつくれる条件ではなく、非常にスケールの大きなものです。

YDS-3は、いずれの条件下でも性能をフルに発揮し、その耐久性には驚くべきものがありました。全行程十三万六千キロ、ひとりに十三万六千キロと申ししても、その距離は地球を三周半ほどまわったことになるものです。

これだけの長距離を完走できましたのは、YDS-3におうことが大きいのです。人里離れた砂漠の中で、アンデスの雪の中で、もし故障が起った場合、まず先へ進むのは困難に近いことです。

その点から、高品質・高性能のYDS-3をつくられたヤマハ発動機に対し深い感謝の念を抱いております。

世界中のヤマハヘイメイトは、その出足のよさとねばり強さに満足し、人気は急上昇しています。

最後に、ご協力、ご声援をお送りくださいましたみなさまがたに、心からお礼申し上げます。どうも有難うございました。

昭和四十三年三月一日

吉田 滋



◀ 山を越え、京都市へ向う。ひと月ほど前にはオーストラリアの40度をこえる灼熱の砂漠を走っていたというのに、ここ日本は吹雪の最中だった。

▼ ヤマハを満載したトラックと行き会う。「ヤマハニュースでおなじみの吉田さんですね」なつかしそうに声をかけてきた。



▶ 京都のヤマハ特約店、太洋自動車では、雪ならぬ紙吹雪の舞う中で、森野社長以下全社員が出向えた。



▲ 京都から静岡県のヤマハ発動機本社に向う道中でも、たくさんのヤマハファンから、無事帰国の祝福を受けた。



▲ 「ボクたちもヤマハを駆って海外旅行をしたい」吉田くんをとりまいて、体験談をせがむ若い仲間たち。



▶ ヤマハ発動機の従業員で組織している交通安全会の人たちとともに、浜松市や浜北市内をパレード。ヤマハ発動機本社では、全社員が拍手をもって出迎えた。



▶ 東京への帰途、沼津の昌和製作所を訪問する。かつて、ヤマハ二五OYDS-3が生まれた組立ラインでは、いまやヤマハトレール二五ODT-1の組立がすすんでいる。「DT-1は、海外でも待たれていた車です」



▲ ヤマハ発動機本社の講堂で開かれた歓迎会でオートループ世界一周の報告。



▲ さっそく、川上社長に帰国の報告。



▲ 磐田工場では、全員が万才を三唱して、快挙をほめたたえた。

オーストラリアでは1日に1,500キロもつづ走った。ヤマハは信頼のできる車だ。



▲ 2月21日。東京・ついに実走距離で13万6千キロを走破！この壮挙にMFJ（日本モーターサイクル協会）から花束が贈られた。

◀ ゴール地点の日比谷公園では報道陣のカメラにずらりととりこまれた。苛酷な条件に耐えて、世界60カ国を走り抜いたヤマハにも賞讃の声がとんだ。



▲ ついに帰ってきたわが家。家族の人びとは、門前にテープを張って、無事のゴール・インを喜び合った。

◀ 「シゲル！よくやったね」ほぼ3年ぶりに見るおばあちゃん笑顔。オートバイ史上初の快挙を成しとげた男の、陽にやけたたくましいほほが輝いた。

▶ 横浜では、スपोर्टライダーズ的面々がそろって出迎えた。ヤマハをつらね、第三京浜を抜け東京へ向ってひた走り。

クターです

ノークレーム100万台 ヤマハオートグループ

古今、洋の東西を問わず親の心は変わらぬもの。育てている子供のからだはその中でも特に気になるものだそう…。車を持つオーナーも同じこと、愛車の調子は奥さんより気になる…。かどわかとはともかく、変だと思ったら

◀ 一日の仕事が終ると、さっそくお客さんのカルテの整理、夜遅くまで、ドクターとしての仕事は続く。



▲ さて、ドクターは往診に、あとのお店は若夫婦に任せておけば安心。

◀ お店の隅でストーブを囲み、「患車。さんとの話もはずみます。

故障のない車を売ることで、あなたのお店はお客さんからいっそう信頼されます。

“ハイッ こちらオート・ド

すぐ「ドクター」に見せるのは上田の市民では常識とさえなっている。

というのも――

ここ長野県上田市には、二級整備士の資格をもちながらオートバイの販売・修理に専念して意気込みもすさまじく活動している「オート・ドクター」。こと中村伸生さんが万全の体制をもってひかえているからだ。

もと、満州自動車所で陸軍技手として活躍したという履歴もれっきとしたものである。

そんなわけで、上田市でのヤマハの人気はすごい。とくに農家の奥さん、商店の店員さんには自転車がわりとして、その足の役目を立派に果している。車の修理だけでなく、中村さんは運転の指導までかつてでているからその信頼も大きく、好評を呼んでいるのだ。

「人のいやがることをすすんでやる、当り前のことをただ当り前にやっているだけなんですよ」

と謙遜する中村さん。しかしそこにはオート・ドクターとしてのアイデアの勝利とならび、サービスを売るといふ確固たる信念がたぬかれているのだ。

お客さんとの話にもユーモアをまじえ、オートバイを人間のからだにたとえ、わかりやすく説明していく。こんなところにもオート・ドクターとしての人気うかがえる。

お店にデンとした席を設けていないのも一理あつてのこと、お客さんの見ている前でごやかな雰囲気うちに仕事をすすめていくというのがオート・ドクターの中村さんのやり方なのだ。

しかしオート・ドクターとして、最近ちよつぱり不満があるのもまた事実だ。それは入院してくる「患車」さんがさっぱり少なく、またそれも軽症でウデのふるいどころがないからだ。「ヤマハはドクター泣かせのクルマですよ」となげく中村さんだが、その顔は明るく笑っている。



▲自分だけわかって直すのではなく、お客さんにまずなつとくさせるのも、ドクターとしてのコツなのだ!



▲人気があるから娘さんがくるだけではない、安心してまかせられるということが最大の理由なのだ。



▲ドクターはオシャレである、ベレー帽はメイドにピッタリのドクタースタイル。

が、この特集記事の内容は《ヤマハスポーツ GQ / GO / GO /》というもので、ヤマハスポーツシリーズ各車の特長と解説、性能テスト、試乗レポート、デザインの傾向、製作の背景など、あらゆる角度からヤマハスポーツシリーズを浮きぼりにし、高品質・高性能

ぶりを紹介しています。

とにかく、市販の専門雑誌が52ページ、約5分の1の誌面を費して、このようにヤマハだけという特定車種の紹介を組んだのは非常に珍しいことであり、これはまたヤマハの人氣がいかに高いものであるかを端的に物語

るものとして興味深いものがあります。

お店のお客さんとの話のタネに、また好評ヤマハスポーツシリーズの拡販に、大いに利用してはいかがでしょう。次に紹介するように、取材されたヤマハスポーツシリーズは各モデルとも抜群の高性能ぶりを発揮しています。

ヤマハスポーツ

350R1

ヤマハスポーツ車中、最大の排気量をもつR1、さすが重量感に溢れ、その走りぶりは迫力じゅうぶん。ただ、この村山テストコースでは完全にその性能を発揮することができなかったようだ。いずれにせよその性能数値が示すとおり速い車であったと共に、その操縦性も素晴らしく、とくにリヤタイヤはゴールドシールの採用によりコーナーでのグリップは確実で、いかなる不安も生じなかった。またミッションも確実に操作でき安全であった。エンジン潤滑はもちろんオートループで高速での信頼性をアルミシンダーとあいまってさらに高いものとしている。

(ライダー・大邑すすむ氏・評)

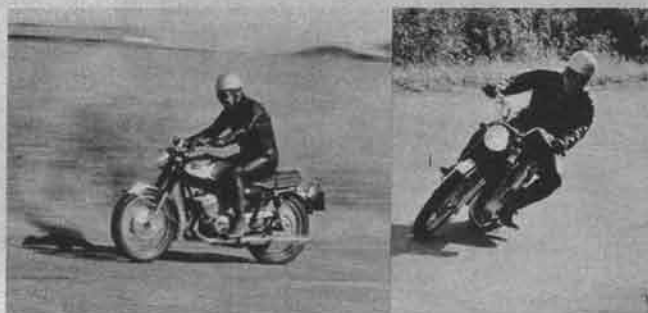
ヤマハスポーツ

250DS5-E

ヤマハスポーツシリーズの基礎となったDS5-E。YDS-1時代のイメージは多少薄れてきたとはいえ、その性能、操縦性はさらに高いものとなっている。この車もR1と同様この村山テストコースでは十分な性能を発揮することができなかったし、R1に劣らず早い走りぶりであった。またこのスピードの出る車を停めるブレーキにしても、フロント2リールディングシューで防水防塵型となっており、常に安定したブレーキングが行なえるほか、ライニングは新採用のセミメタリックで制動能力はさらに高まった。エンジン潤滑はオートループである。

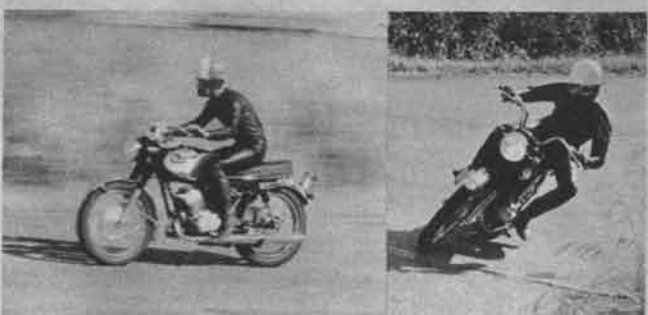
(ライダー・島 英彦氏・評)

ヤマハスポーツ 350R1



ヤマハスポーツ車中、最大の排気量をもつR1、さすが重量感に溢れ、その走りぶりは迫力じゅうぶん。ただ、この村山テストコースでは完全にその性能を発揮することが出来なかったようだ。いずれにせよその性能数値が示すとおり速い車であったと共に、その操縦性も素晴らしく、とくにリヤタイヤはゴールドシールの採用により、コーナーでのグリップは確実で、いかなる不安も生じなかった。またミッションも確実に操作でき安全であった。エンジン潤滑はもちろんオートループで高速での信頼性をアルミシンダーとあいまってさらに高いものとしている。(ライダー・大邑すすむ氏・評)

ヤマハスポーツ 250DS5-E



ヤマハスポーツシリーズの基礎となったDS5-E。YDS-1時代のイメージは多少薄れてきたとはいえ、その性能、操縦性はさらに高いものとなっている。この車もR1と同様この村山テストコースでは十分な性能を発揮することが出来なかったし、R1に劣らず早い走りぶりであった。またこのスピードの出る車を停めるブレーキにしても、フロント2リールディングシューで防水防塵型となっており、常に安定したブレーキングが行なえるほか、ライニングは新採用のセミメタリックで制動能力はさらに高まった。エンジン潤滑はオートループである。(ライダー・島英彦氏・評)

ヤマハスポーツ Go!Go!Go!

モーターサイクリスト 誌が大特集

“ヤマハスポーツシリーズ……125から350まで”と題して、専門誌・月刊「モーターサイクリスト」3月号(定価220円)がグラビア12ページ、本文40ページの誌面を費して一大特集を載せております。

すでにご覧になった方も多いかと思います

ヤマハスポーツ

180CS1-E

180ccという排気量をもつCS1-E。その性能は250ccに、その扱いは125ccにと、180ccならではの利点をかねそなえている。最高速度の140km/hという数値もメーター読みであるが実証したし、その加速性能も素晴らしいものであった。エンジンの信頼性もオートループおよびスリープ入りアルミシリンダーの採用により高いものとなっている。またブレーキも350R1と同じドラム径(180φ)の2リリーディングシユードラム方式を取り入れており、安全かつ確実なものとなつて、ライダーは安心してブレーキングを行なえる。なお始動はセル・キック併用

(ライダー・石井昭博氏・評)

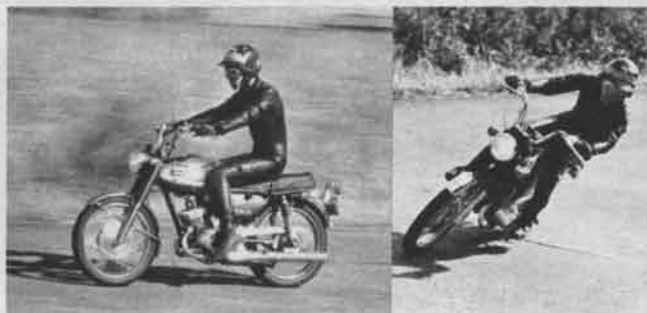
ヤマハスポーツ

125AS1デラックス

5ポートシリンダー採用の高性能パラレルツインエンジンはまさに過去の125ccスポーツには見られなかった高い性能を発揮した。それはバランスのとれた5段リターンミッションにより引きだされ、かつオートループ潤滑により高速でも信頼して走ることができる。始動はプライマリキック方式で素早いスタートができるうえ、車重98kgと軽いフレームは取回わしが楽である。またこのAS1のスタイルは他のスポーツシリーズ車とくらべタンクなどが直線的デザインでまとめられている。とくにエアクリナーの形状は異色。

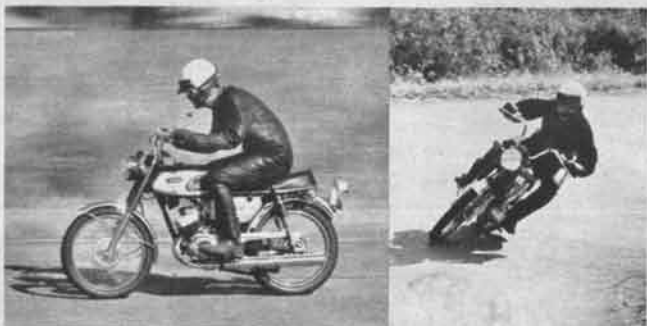
(ライダー・青池 武氏・評)

ヤマハスポーツ 180CS1E



180ccという排気量をもつCS1-E。その性能は250ccにその扱いは125ccにと、180ccならではの利点をかねそなえている。最高速度の140km/hという数値もメーター読みであるが実証したし、その加速性能も素晴らしいものであった。エンジンの信頼性もオートループおよびスリープ入りアルミシリンダーの採用により高いものとなっている。またブレーキも350R1と同じドラム径(180φ)の2リリーディングシユードラム方式を取り入れており安全かつ確実なものとなつて、ライダーは安心してブレーキングを行なえる。なお始動はセル・キック併用。(ライダー・石井昭博氏)

ヤマハスポーツ 125AS1DX



5ポートシリンダー採用の高性能パラレルツインエンジンはまさに過去の125ccスポーツには見られなかった高い性能を発揮した。それはバランスのとれた5段リターンミッションにより引きだされ、かつオートループ潤滑により高速でも信頼して走ることができる。始動はプライマリキック方式で素早いスタートが出来るうえ、車重98kgと軽いフレームは取回わしが楽である。またこのAS1のスタイルは他のスポーツシリーズ車とくらべタンクなどが直線的デザインでまとめられている。とくにエアクリナーの形状は異色。(ライダー・青池武氏)

よう

メイトを ぶやす ヤマハメイト



▶アパートへ家賃の集金もヤマハで。



▶「これからはヤマハでなければ儲からない」野島さんの指導よろしく、商売に勢を出す星野さん(左端)と渋谷さん(右端)二人とも、十年後に自分の店を持つことを目標にしている。



ヤマハを売る店が繁栄しています。お客さんの人気も上昇中。ヤマハは儲かる車です。

メイトでどんと儲け

“ビルを建てるぞ!” と張切る

都下清瀬町の 野島輪業商会さん

ヤマハメイトを満載したトラックが、一台また一台、野島輪業商会の店の前に停まる。さあ、春の特別セールがはじまるぞ。大きく売って、大きく儲けよう。グンと胸を張るのは、東京都下清瀬町で、オートバイと自転車を手広く商なっている野島繁さんだ。

野島さんのモットーは積極販売。「人は冒險だといけれど、思い切って大量に仕入れてしまえば、なんとか売れるものだ。売れるから仕入れるという態度では、どうしても熱の入れかたがちがつてくる」

野島さんは、決して無謀なことをしているのではない。十分な自信と実績と個性的な売り方が、大量に仕入れて大量に売る野島商法のうらづけになっているのだ。

毎朝六時には店を開く。過去には苦しいこともたくさんあった。人の何倍もの努力を積み重ねてきている。

三年前、間口三間の店舗を五間にひろげた。ヤマハのアドバイスも入れて完成した新店舗は機能的だし、美しい。お客さんの入りやすい明るい雰囲気だ。

オートバイ、自転車の販売に打込むかわら、野島さんはアパートや貸家、貸店舗をつぎつぎ建てていった。現在三十世帯がこれを利用している。

「ヤマハメイトをバリバリ売って、今度はでっかい貸ビルを建てるんだ」野島さんの夢は大きくふくらんでいる。



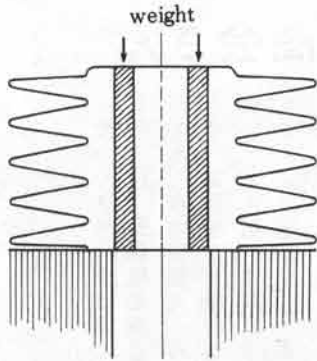
▲ この寿司屋さん、理容店さんも、野島さんの貸店舗で繁昌している。



▲ 月に一回、サービスデーをもうけて、この旭カ丘団地出張サービスを行なう。おかげでメイトファンの団地族が急増した。

(続)メタリックボンド式アルミシリンダー

前号では、外観からは同じアルミ・シリンドーに見えても、その実、①内壁に硬質クロームメッキを施したもの、②鑄鉄スリーブを焼きばめ、または圧入したもの、③鑄鉄スリーブをたんに鑄ぐるんだもの、④鑄鉄のスリーブとアルミ合金のシリンドー部材とを冶金(やきん)学的に結合させて一体としているもの等々があり、①の方式は冷却は完全だがコストが高く、また耐久性に問題があり(ポリングがきかない)、②の方式は製作上の問題のほかに膨脹係数の相違からシリンドープロックとスリーブの間にスキマが生じやすく、③の方式はこのスキマがさらに発生しやすいもので、④の方式はこうしたスキマが生じる恐れのないものとも信頼できるものであるとお話してきました。



スリーブ抽出力テスト

今号ではこの④の方式によるアルミ・シリンドーがどのようにしてつくられるのか、またその特質についてまとめてみました。ヤマハのアルミ・シリンドーはこの④の方式によるものだからです。

メタリックボンド式シリンドーの剪断力は強い

	剪断強さ (kg/mm ²)	普通鑄ぐるみを1としたときの剪断力の比較
A	(平均) 8.64	5.5
B	(平均) 6.82	4.3
C	(平均) 1.58	1.0
D	< 2.5	< 1.6

融着部の均一品質が特長

ヤマハでは、この④の方式によるアルミ・シリンドーを多くにメタリックボンド式と呼んでいます。これは第1図に示すように鑄鉄スリーブをアルミ合金浴に浸漬し、鉄とアルミの相互拡散によって特殊な組成を有する合金層を形成させ、これに鑄造用のアルミ合金を鑄込み、アルミ被膜と混然一体とさせて鑄鉄スリーブとアルミ合金のシリンドープロックとを接合融着させるものです。

ところで、この方式が従来のシリンドー加工に広く実用化されなかったのは、アルミ合金の浸漬浴より引上げたのち、時間が経過してアルミ被膜の表面に融点が極めて高いアルミ被膜が形成されるためにアルミ合金溶湯が注がれてもこの両方が混然一体とならなかったためです。とくに2サイクルのシリンドーのようにポルトがあるものではその製作が非常に困難なものであったからです。

このような問題点をことごとく解消したのがメタリックボンド式であり、その抜群な融着部の均一品質が確められたことにより、ヤマハスポーツシリーズで初めて実用化されたというわけです。

まったく理想的なシリンドー

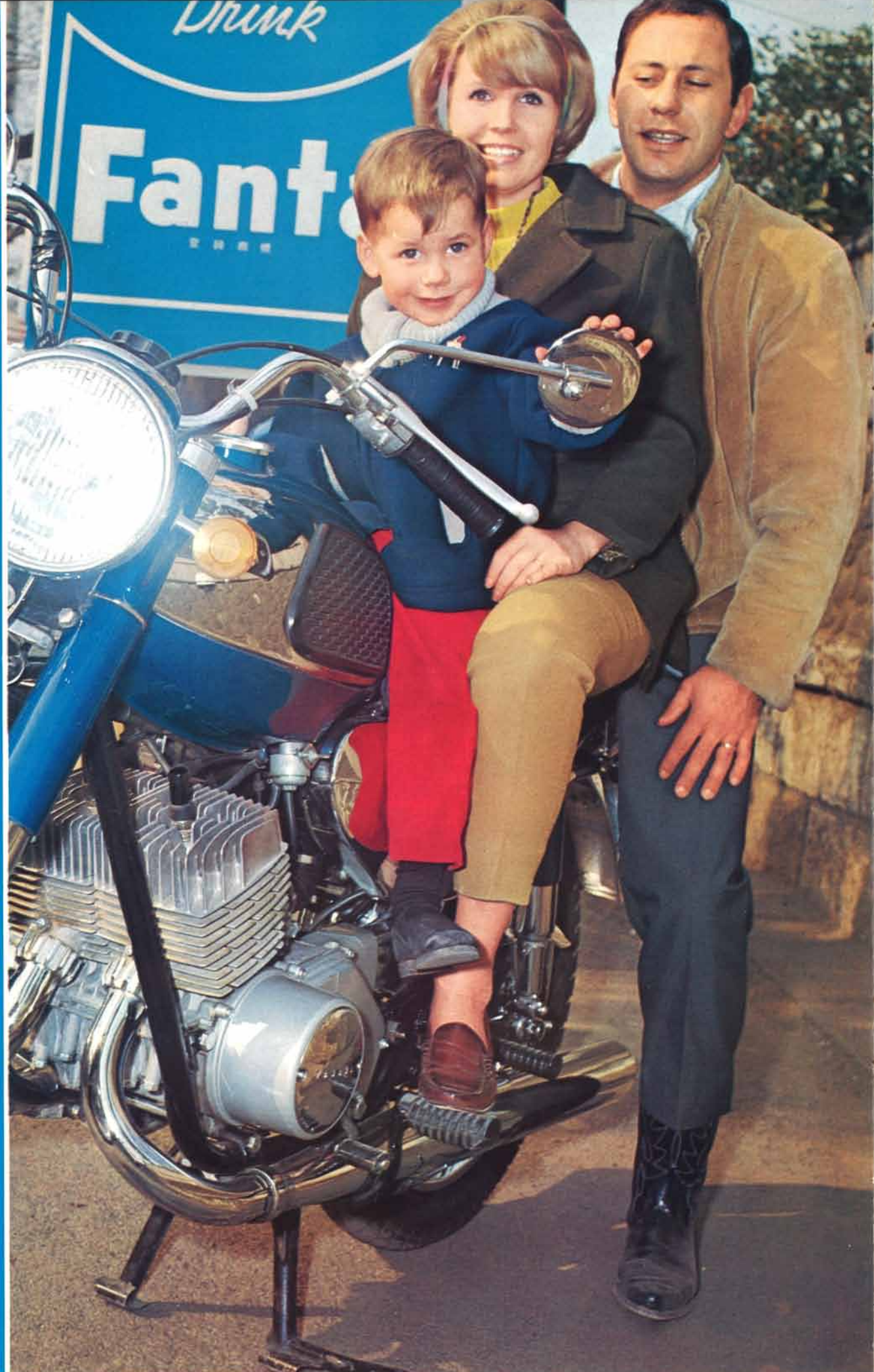
このメタリックボンド式シリンドーの出現によって、軽く、放熱効果の高い、すぐれた耐久性をもつ理想的なシリンドーがつけられることになったわけですが、事実このメタリックボンド式のアルミシリンドーの採用によって重量は鑄鉄シリンドーの約2分の1に減少され、またピストン・クリアランスも約3割くらい減少されています。

もちろんこのような技術的成果が性能アップに大きく役立つものであることはいうまでもありません。

最後に、鑄鉄スリーブとアルミ本体との融着強度を第2図のような剪断試験によって求めた結果を右の表に示します。

実際のシリンドーの場合はAの形状で、さらにスリーブ上下端にフランジをつけてあります。Bはアルミの収縮による緊迫力の影響を減らし、純粹な融着力にちかいたものを求めたために行なったテストです。この結果はストレートのものにくらべ剪断力は低下していますが、普通の鑄ぐるみにくらべて4倍以上の強さをもっています。

ヤマハに乗って
ファンタを飲もう



日本コカ・コーラ
ファンタ・ブランドマネージャー

エド・エイボーンさん



「ヤマハで野山を走りまわり、ひと汗かいたそのあとで、グーツとノドへ流しこむ、フアントアの味はまた格別」と、のたまう外人さんは、日本コカ・コーラ社でフアントアのブランドマネージャーをつとめるエド・エイボーンさん。日本へきてから、まだ日は浅いが、湘南地方のオートバイ・ファンの間では、チョットばかり知られた顔だ。ツーリングのシーズンと、清涼飲料のよく売れる季節を同時に迎えて、エイボーンさんはおおいに張切っている。

会社でも重要なポストで敏腕をふるうエイボーンさんは、まだ二十六才の若さである。アメリカ・ニュージャージー州で育ったエイボーンさんは、ハイスクール時代からオートバイに興味を持った。そのころ乗っていた車はトライアンフとB・S・A。フロリダの大学に行つてからも、温暖な気候の中で、オートバイ旅行をずいぶん楽しんだ。

会社の仕事で二輪車王国・日本に赴任したのは昨年の二月。エイボーンさんは、たちまちヤマハオートバイの魅力のとりこになってしまった。

エイボーンさんは、モトクロスの行なわれる東京サーキットや朝霧高原、あるいはインターナショナル・グランプリレースの雰囲気が好きだ。

仕事はいそがしいが、天気の良い休日にはヤマハスポーツ350R1に奥さんと相乗りしてツーリングに出かける。

もう一台の車、ヤマハトレール100L2-Cは、もつぱら、山道や葉山の海浜を走りまわるのに使う。

今年には友だちと一緒に、北海道へツーリングに行くのを楽しみにしている。

エイボーンさんという「ヤマハに乗ること



▶「R1と同じ 350cc入りのカン入りファンタをおおいに売りまくります」仕事にもファイト満々のエイボーンさん。

◀ヤマハトレール 100L2-Cで豪快なジャンプ。場所と目的に応じて、R1とL2-Cを使いわける。

▼小回りのきく100L2-Cもお気に入りだが、ヤマハトレール250DT-1の発売が待ちどおしいエイボーンさんだ。



ができて、とてもうれしいです。——非常に安定性があり、バランス、操縦性はともによく、乗り心地は快適です。品質も優秀。デザインもすばらしいです。ヤマハは乗っていてリラックスできるし、楽しめるし、郊外の四輪車ではないところへも自由に行かれるのが魅力です。

◀エイボーンさん一家の愛情のこもった手入れで、ヤマハスポーツ350R1はいつもピカピカ

ザ・スパイダースもゴキゲン

人気爆発の

ヤマハスノーモビル

「さあ、行くぞ!」

「ウワーッ、カッコいい!」

話題のヤマハスノーモビルSL-350に乗りこんでゴキゲンの面々は、おなじみザ・スパイダース。「いつまでも どこまでも」「風が泣いている」などのヒット曲で人気上昇中だ。

スノーモビルは、早速、テレビの画面でも縦横の活躍ぶりをみせた。

写真は、TBSテレビが福島県横向ロッドで行なったロケーション風景。ザ・スパイダース、佐良直美、永井秀和など人気歌手が大挙出演するこの番組には、4台のヤマハスノーモビルが登場した。



ヤマハ、シーズン開幕の三重勝!

Motor Cycle News

WEDNESDAY, FEBRUARY 7, 1968 (No. 627) NINEPENCE

Atmosphere at Brands opener

COMPULSORY PIT-STOP IN MAIN RACE

17,000 spectators will invade Brands Hatch at the first national meeting of the season this evening, March 10.

WINTER RACES AGAIN

W Centre team trial cancelled

Miller's Lambretta

FOOT AND MOUTH CANCELS THE

Ossa racer for Dead racing season

MOTOR CYCLE NEWS, Wednesday, February 7, 1968

1968 ALICANTE—FIRST CLASH OF THE GIANTS

READ BEATS AGO

World champion Giacomo Agostini will be making his new 250 cc. machine for the first time in Italy this week. He is Suzuki's Alliance series 250 cc. machine, which is a new machine and is expected to be the best in the world. Suzuki has been in the lead since the start of the season. Suzuki's new machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Suzuki has been in the lead since the start of the season.

But for the world champion of a moment, it is a new machine for the 250 cc. class. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world.

Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world.



5万を越す観衆にヤマハ4気筒マシンの高性能を思うまゝに誇示して勝利へばく進するフィルリード選手(350ccクラス)
インターナショナルイベントの皮切りとしてアリカンテのレースは海外各紙に大きく取り上げられている。

南国スペインで'68年度ロードレースシーズンの火蓋が切られました。地中海を見下すアリカンテのサーキットで世界のトップスター参加のもとに、選手権レースの前哨戦ともいべきビッグイベントが催されましたが、ヤマハはリード、アイビーの両エースで一二五cc・二五〇cc・三五〇ccの三クラス制覇を遂げたのです。圧巻は二五〇cc四気筒を駆るリードが、イタリアの新鋭G・アゴスチーニのMV三気筒三五〇ccレーサーを完全におさえて優勝したことでした。

排気量の差をものともしないヤマハ四気筒マシンの性能は、まったく素晴らしいの一語につきませんが、今年こそはタイトルをと意気込んでいたアゴスチーニは出鼻をくじかれてすっかり落たんしてしまつたそうです。二五〇ccクラスでも一位アイビー、二位リードという文句のない勝ちっぷり、また一二五ccクラスでは一昨年の水冷式ツイン型のアイビーが、ホンダ五気筒を駆るR・ブライアンズと終始接戦の上、勝利をおさめました。ヤマハの幸先はまことに上々ですね。

READ AND IVY SWEET THE BOARD AT ALICANTE

Robin Miller reports from Spain

SUN-SOAKED GLORY FOR YAMAHA

—陽光浴びるヤマハの勝利—
モーターサイクルニュース

SCORCHING along the shores of a true blue Mediterranean, a wind blowing through the towering blocks of holiday apartments and scarping between the 20-foot solid rocks of the Spanish sierra, Britain's Phil Read and Bill Ivy brought home the honours from Alicante on Sunday.

To 2500 spectators, Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world.

Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world.

Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world. Read's machine is a new machine and is expected to be the best in the world.

Dwarfed by gigantic apartment blocks, Giacomo Agostini hurls his three-cylinder MV in frantic pursuit of Phil Read (Yamaha). Behind Agostini, having just been lapped, is fellow-Italian Gilberto Milani.



ヤマハに熱狂的な人気 南米ペルー の若ものたち



世界各地でヤマハの人気はうなぎのぼりで、南米大陸西部のペルーでも、若い人々を中心に、熱烈なヤマハ・ファンがふえています。

ペルーといえば、高原の国として知られていますが、アマゾン川の上流、ウカヤリ川にそって、豊かな森林地帯がつづいています。

この地方でも、写真のように、ツーリングを楽しむ若い人たちの姿が目立ってきました。

就職・進学でメイトに人気

就職や進学のシーズンになって、ヤマハメイトの人気がますます高まりました。

春の需要期入りとあいまって、ヤマハメイトを中心に、ヤマハ各車の動きが各地で活発

ヤマハスノーモビル 各地で絶賛!

雪上の「万能車」として、ヤマハ発動機株式会社が開発した小型・軽量・高性能の雪上車「ヤマハスノーモビルSL-350」はもった最後の運行テストが急ピッチですすめられています。この運行テストと平行してすすめられている大々的な移動キャンペーンの試乗会でも、北は北海道阿寒から山陰は大山に至る各積雪地において大好評をもって迎えられており、これぞ待望の「雪上スクーター」であると、その巾広い実用性に全体的な信頼と多大なる期待が寄せられています。

ヤマハ発動機株式会社では今後も雪を求めて運行テストをつづけていきますが、別に草原地帯や非舗装路、舗装路の走行テストも無い、雪上走行で収集したデータと合わせて今秋10月1日の市販までにはさらに高品質・高性能の「雪上スクーター」として完成させていくことになっています。

すでに駆動トラックのゴムベルトも各種のバターンのものがあるが、雪上の乗り物としては画期的な斜面走行用オプションナルパーツもテストされています。ここに各地の試乗ぶりを紹介します。



第23回冬期国体で活躍するヤマハスノーモビルSL-350 本部の連絡用、距離レースのコース設定から、映画班の移動まで引受けた。

シンガポールでは、毎年、新年にニューイヤール・エキジビションが開かれますが、今年のこの催しに、シンガポールのヤマハ代理店ワイミング社が、ヤマハ展示場を設けました。午後六時の開場を待ちきれずに、ヤマハの展示場の前には、早くから大ぜいの人びとがむらがっています。

開場前から観客が群がる シンガポールの見本市のヤマハ



化しています。交通機関のとほしい地方はもちろんのこと、交通混雑の都会地でも、二輪車の魅力が再認識されてきています。

女子高校生もメイトに関心。岐阜市内にて。



新潟県苗場国際スキー場における試乗会。警察庁、林野庁、電源開発、国鉄など関係者40人が参加し、じかにその高性能をためした。



お巡りさんにも人気のマト。積雪地のパトロールに、連絡用に、格好の足としてヤマハスノーモビルの実用性能は高く評価された。

シンガポールで ヤマハ 巡回サービス

このほどシンガポールで、ヤマハ販売店の技術指導をかねた巡回サービスが行なわれました。

ヤマハスポーツ車シリーズに採用された新しい技術や、ヤマハ各車の正しい整備の方法

などについて活発な質問や意見が、販売店さんやお客さんから寄せられていました。

写真はカンパラモータースの店頭で行なわれたヤマハ巡回サービス。



新潟県十日町で開かれた全国豪雪対策会議の雪上車ショーで人気をアツめたヤマハスノーモビルの軽快な走行ぶり。

山形県吾妻スキー場まつりではキングレコードの女性人気歌手が山形スポーツショップ提供のヤマハスノーモビルを試乗してみました。



ヤマハのフィーリングそのままのポップな雑誌!!

ビッグコミック

monthly for men

5月号

3月29日発売!

小学館発行/定価160円



創刊号・発売と同時に売り切れ!

アツという間に、支持されました。白土三平・手塚治虫・石森章太郎・水木しげる・さいとうたかを…現代劇画界最高の人気作家が、若いキミにアタック。そのフィーリングは、ヤマハの魅力に共通です。ぜひご期待ください。

内容の一部

★ビッグ5の競作★

白土三平……………異色短編シリーズ
手塚治虫……………地球を呑む
石森章太郎……………佐武と市・捕物控
水木しげる……………世界怪奇シリーズ
さいとう・たかを……………鉄と鉛でお献立を

SFエロチカ……………小松左京

ビッグ社会時評
春闘……………伊坂芳太良・他

ヤマハファンにピッタリマッチする、ティーンズの雑誌!

ボーイズライフ

5月号発売中/小学館発行/特価170円

ビッグ特集——オートバイ

各種オートバイ試乗テスト・免許のとり方等数々を紹介!

ショッキング特ダネ——アメリカの雪男

アメリカの原始林にあらわれた雪男を、はじめてカラーで紹介!

ドキュメント特集——恐怖のケサン基地

激烈をきわめるベトナムの基地ケサンの全貌を緊急特報!



躍進へ新体制

岐阜県ヤマハグループ



日本ラインにそって、ヤマハを積んだトラックが行く。二、三〜2年で、ヤマハのデリバリーがグッと大きくひろがった。



ヤマハとともに躍進を目指す販売店さんがふえてきた。岐阜・金華山をバックに、長良川を見おろすヤマハの電飾看板。

岐阜県は変化に富んだ地形を持っている。北部は、高山盆地をかこんで、けわしい山々がつらなり、南部は、岐阜市を中心に、豊かな平野がひろがっている。

ヤマハオートバイは、山で働く人びとや、通勤、通学の足として、あるいは商店、製造業等の事業用に、めざましい進出をつづけている。あらゆる走行条件を満足させるヤマハの性能が、認識されてきたからだ。

しかし、なによりも、ヤマハを強力に支援し、ヤマハとともに躍進しようと努力する販売店さんが急激にふえたことが、ヤマハの占拠率を高める大きな原因となった。

これまで、他銘柄を中心に販売してきたお店が、どんどんヤマハに比重を移している。躍進への新しい体制が、ここにととのいつつある。

そこで、ヤマハの販売に力を入れるようになった理由や、ヤマハの魅力の販売店のかたがたに語っていただいた。



美濃輪勝さん(右)と澄夫さん

〈ヤマハは利益の 上る車〉

美濃加茂市・

美濃輪自転車店

美濃輪 勝さん

なんとといっても、ヤマハは利益がいちばんよけいあるから、魅力です。ヤマハで儲けて……ヤマハを伸ばす……。ヤマハでラクさせてもらったので、これからも、なんとかヤマハと伸びていきたいと思っています。

店の余裕ができれば、お客さんにもいろいろとサービスができますからね。よろこんでもらっています。

美濃輪 澄夫さん

買う立場のお客さんにとっても条件がいい

から、ヤマハを積極的にすすめています。ここまでヤマハが伸びてくると、非常に売りやすくなりますね。お客さんが口から口へ「ヤマハはいいそうだ」と宣伝してくれれますから。



岐阜市・

田中軽車両

田中綾子さん

ヤマハはだんだん伸びています。いっぺんヤマハに乗った人は、つぎの車もヤマハを選びますね。あんまり故障もせんものね。

この店(コンクリート三階建て、延べ一八五坪・新築)もヤマハのあんどんなどで、きれいに飾ろうと思っています。



〈ディーラーも
非常に親身〉

岐阜市・久世共輪社

驚見(すみ)丈夫さん

もともと2サイクルが好きなんです。お客さんにもすすめられて、ヤマハに力を入れるようになりました。ヤマハは維持費が少ないので、お客さんにすすめやすい車です。

うちのお客さんは、田舎のほうの人が多いので、ヤマハのように力があって、乱暴に乗っても平気な車がよろこばれます。オイル交換やタペット交換の必要もないですしね。

ヤマハはディーラーが親切に面倒をみてくれるという点でも、よそとはちがいますね。乱売が少ないのも魅力です。

最近、店舗を二カ所に増設したので、非常にいそがしくなりました。



美濃加茂市・
太田輪業
三品 善隆さん

ヤマハを売ることの最大の魅力は、高品質・高性能とマージンの面です。故障がないのも大きい利点です。ゴチャゴチャお客さんからいわれないですみますからね。修理代をもらえるところになって故障してくれるのならないが、アフターサービスの期間中に故障されてはこまります。

4サイクルなのにエンジンオイルを代えないお客さんがよくいるんですが、この点、ヤマハはエンジンオイルの交換の必要がないので、安心感があります。



〈乗りっぱなし、故障なし〉
加茂郡富加村・
天池モータース
天池 明さん

十五年間、技術屋として生活してきたわたしの経験からいうと（天池さんは自動車整備や、プロパンガス溶接など八つの免許を持っている）2サイクルエンジンは欠点が少ないですね。昔の2サイクルは燃料をくったが、オートマチックオイル方式で、これを解決している。

出足もいし、耐久力があるので、長距離走行もきく。ヤマハオートループになってからは、マフラーもつまらないし、プラグもほとんど交換しなくて済むようになりましたね。車の寿命も三倍から四倍にも伸びました。うちの店の若いものを使っているヤマハはもう七万キロも走っていますが、ボーリングもしていません。

ヤマハを扱うようになって一年半ですが、ガソリンを入れ、オイルを入れれば乗りっぱなしというので、われわれ修理業者にとつてこの車を売ったらソンです。わたしはあんまり歓迎せん（笑い）。お客さんにとつては、とてもよい車ですがね。

各務原市・堀尾商会
堀尾寿一さん

商売ですから、利潤のあがる車を取扱うことが大事です。銘柄によっては、この銘柄を売っていたんじや、お茶も飲めんで、というので、販売店からスカンをくっているものもあります。

この点、ヤマハのほうはどうかと思つて、昨年の四月から売りはじめたわけです。製品についても、エンジンはいいし、格別故障がないので、お客さんからの小言もまったくありません。

惠那市・林モータース
林 朝男さん

最近、人気が低滞ぎみの銘柄があるなかで、ヤマハは、宣伝の効果などといまわって、好評です。

製品についてもトラブルがなくなり、またトコトンまで面倒をみてくれる点もいいですね。



〈人気の
上昇に魅力〉
岐阜市・亜細亜輪業
野尻 豊秀さん

うちでは、父が明治三十四年から外国製オ

ートバイや自転車を買ってきました。やがてわたしの代になり、いまは息子の修一郎があとをついでいます。その弟も独立して亜細亜サイクルという店を出していますが、ヤマハを主に、一生懸命売っています。

年に二回ぐらいお客さんとツーリングを楽しんでいますが、ヤマハは調子よく走りますわ。

野尻修一郎さん

はつきりいって、現在業績がのほほっている車なら、どこの車でもいいという考えを持っているんです。

この点、ヤマハのイメージはオートループでグンと強くなりましたね。分離給油、すなわちオートループという印象です。

2サイクルも4サイクルも、それぞれよさがあると思いますが、ヤマハは性能はいいし、仕上がりいいのに感心しています。



大垣市・
金森輪業
金森 恒子さん

オートバイを買いにみえるお客さんに、ヤマハをすすめています。性能がともよいと、お客さんからの苦情もありません。

岩田孝一さん

ヤマハの故障の少ないのには驚ろきますね。ヤマハを買ったお客さんが、それ以来、全然店にやっつてこないの、どこか、よそへ行つてしまったのかな、と思つたことがあります。それほど故障が少ないんです。

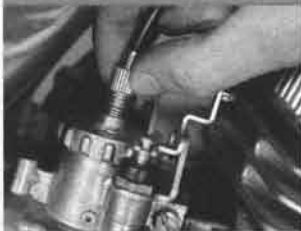
近くの薬品問屋さんですが、ヤマハYA6ばかり十六台も使っているお客さんいます。

ツイン・キャブレターのサービスといっても、別段むずかしいものではありません。要は作業の基本を忠実に守り、左右のバランスを正しく保つことです。なお、点火系統や燃

料系統の不調が、しばしばキャブレターの不調のようにとられることがありますので、実際のサービスに当っては総合的な診断を行なってください。

キャブレター 取付け

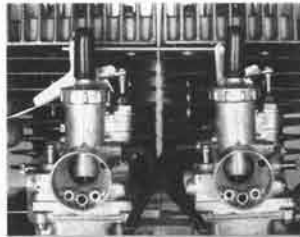
アイドリング の調整



④キャブレターの調整に際しては、まずコネクターからキャブレターにつながるスロットルワイヤー(B)の遊びをじゅうぶん(2mm以上)にとります。



⑤次にエアスクリーナー戻し回数を正規のセッティングにします。もちろんこれらは左右のキャブレターについて行ないます。



⑥スターターレバーを上げたり、下げたりして、左右のスターターブランジャーの作動具合を点検します。もちろんこの場合、左右のブランジャーは同時に作動するものとします。



⑦スターターレバーを完全に戻したときに、左右のブランジャーも完全に戻っているかどうかを確認します。少しでも戻っていないと片肺となり、片肺の多くはこれが原因しています。



⑧ブランジャーの作動に不具合がある場合は左右のキャブレターを結ぶ連結棒と接続棒をどめているビスによって調整します。

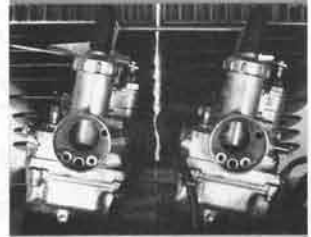


④取付け後は締付バンドを確実にとめること。この締付けがゆるいとエア吸込みの原因となり、混合気のバランスがくずれます。



⑤エアクリーナーのジョイントラバーを取付け、確実に締付け取付け作業は終わります。

スターター の調整



①キャブレターの取付けでもっとも基本的なことは、キャブレターはシリンダーの軸線に平行に取付けること。このように曲って取付けてはオーバーフローするばかりでなく、正規のエンジン性能がひきだせません。



②新しい車には、シリンダーのキャブレター取付け口に位置決めピンが打込まれていますので、このピンにキャブレターのスリッド溝を合わせれば自動的にシリンダー軸線と平行します。



③キャブレターの合口面とシリンダー合口面はスキマがなく、ピッタリとはめること。ここにスキマが生じると余分なエアを吸込んで混合気のバランスがくずれ、正規の性能は発揮できません。

ワイヤキャブレターのサービス



⑧アクセルグリップを徐々に、静かに開いていき、スロットルワイヤーの遊びをゼロにします。遊びゼロの感覚は徐々に開いていったグリップが少し重くなることです。



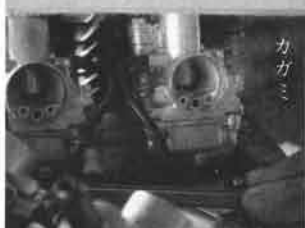
⑨遊びがゼロになったところで、ポンプのアジャストブーリーの合マークとガイドピンが一致するように調整します。



⑩この調整はアジャストスクリューで行ないます。



⑪左右のスロットルバルブが同時に作動するかどうか、このようにキャブレターの中に指を入れて指の感覚で判断します。



⑫あるいはまた鏡を使って目で確めるのも一法です。



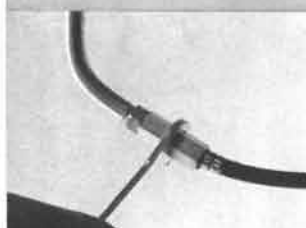
ポンプ ワイヤー の調整



⑬スロットルワイヤー(B)の遊びを0-0.5mm(左右同一の値)とします。



⑭次いでグリップからコネクターにつながるスロットルワイヤー(A)の遊びを1-2mmにあるように調整します。



⑮スロットルワイヤー(A)の調整はアジャストスクリューで行ない、左右のスロットルバルブが同時に作動するかどうかを調べます。



⑯アイドリング回転を正規のセッティングにします(左右とも)



スロットル ワイヤー の調整



⑰エンジン左右のバランスは、マフラーからの排気音または排気圧などで判断します。この場合、回転計を使えば完全です。

読者のページ

月に一度は巡回点検

秋田県山本郡琴丘町 工藤モーターズ

工藤 利勝(23才)

ヤマハオートループの作用で、混合式にくらべてガソリン、オイルが経済的で、力があるのと、他車にくらべて非常に故障が少ないのがお客さんに受けています。

それに、月に一度の巡回点検を行なっているので、他社製品にくらべてサービスがよいと喜ばれています。

店には、ヤマハに関しての雑誌、カタログをはじめ、ヤマハニュースなどをおいて、PRにつとめるほか、年に二度ぐらいは町内にヤマハ製品のカタログをくばるようにしています。

納車の前に ならし運転のサービス

京都市中京区西ノ京永本町 中西商会

中西 良之(34才)

わたしは、お客さんが最初のうちから、どんなひどい使い方をされるかも分りませんで、納車前には必ず自分でならし運転を行なっています。

その車に自分が乗る気持で、十分に注意してあげております。とくにお客さんのその車に対する評価が、最初の調子のよしあしで大きく影響するものです。

お客さんには、調子が悪いと思つたら、いつでも少しでも早く持つてきていただくようにいつております。

また、納車の時には、相手の車に対する知識に依りて説明しているつもりです。

これからの販売方法としては、訪問販売に力を入れていきたいと思つています。熱意を持って、ヤマハを一台でも多く売りたいと思つています。

メーカーに対する注文としては、ヤマハ全車に、どれだけギヤオイルを入れたらよいか明記してもらいたいと思つています。オイル交換のたびに、いちいち説明書を見ないですむよう、ステッカーなどで、ギヤオイルの量を明示してもらえれば便利です。

メイトの話題

矢羽根のマークは 躍進のシンボル

「ヤマハ」と大書した矢羽根スタイルの看板を高々と掲げた販売店さんが、各地にふえています。

赤と青のヤマハカラー、そして簡潔で力強いデザインこの矢羽根マークは、クッキリと印象的で、お店をグンと引き立てています。このマークは「スピード感」と「躍進」を象徴しています。

赤い色を「販売」に、青い色を「サービス」にたとえる人もいますが、この両者のバランス

がとれてこそ、お店の繁栄ものぞめるわけです。

ヤマハの矢羽根マークは、看板だけでなく、いろいろ効果的な使い方があります。

◇おわびと訂正◇

前号二十頁の記事中「サインペン 特別価格 ¥50」とあったのは「¥70」のあやまりにつき、おわびして訂正いたします。

アイデア次第で……

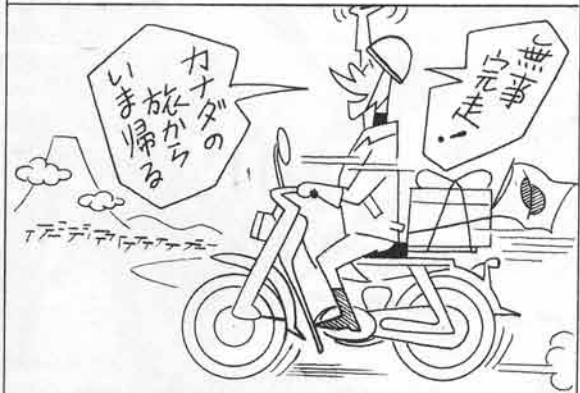
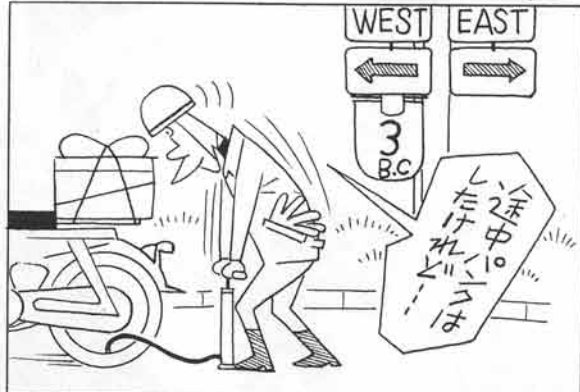
ヤバネのマークはタテ形にも使えますし、道標の野立ち看板にも最適です。



場所がない、などといわないで。タテでも横つこう目立ちます。とは販売店さんの談。

ヤマハ笑談室

RENAI
愛車の行く先
お利



▷あなたのお店のお客さん◁ この人をご存知ですか？

街や村で見かけたヤマハのお客さんをスナップしました。名前も住まいも職業も、もちろんわかりません。あなたのお店のお客さんかも知れません。このお客さんの名前と住所、そして、このお客さんにヤマハを売った、あなたのお店と住所をお知らせください。記念品を差上げます。〆切は5月末日。



〔ヒント〕
ことしはめずらしい大雪がありました。駅名がヒント。

交通安全の祈とうをほどこしたキーホルダーをお客さんにかけて、喜ばれている販売店さんがあります。

このアイデアを実行しているのは、和歌山市和歌浦の宮路楠雄さんです。一コ百円ぐらいのキーホルダーを各種とりそろえ、これに交通安全の祈とうをこめてもらい、陳列台に並べておきます。

そして、お客さんに好きなキーホルダーを選んでもらうわけですが、「ありきたりのサービスセールより好評」だそうです。

「しかし、お客さんがうちの店へ集まってくださるのは、こんなことよりも、お客さんに対するうわべだけではない親切心があるからでしょう。お客さんに対する本当の親切が一番大切です」と、宮路さんは語っています。

写真はヤマハ純正用品のキーホルダー



交通安全キーホルダー

定休日は書道の先生

埼玉県深谷市
馬場孝一輪店

馬場孝一さん



◀ 毛筆ならぬモンキーレンチを持って“さあ商売だ!”奥さんの節子さんと店の前で。

▲ 1年たらずで7級から2級に腕が上った生徒もいる。みんな熱心だ。



埼玉県深谷市の商店街は、毎週月曜日になると、一斉に店を休む。

この日、馬場孝一輪店の経営者、馬場孝一さん(32才)は、書道の馬場晃岳先生に早変わりする。

馬場さんは高校生時代から書道に情熱をそそいできた。すでに三人の準師範が、馬場さんの指導を受けた人びとの間から誕生している。

いま、馬場さんは、近所の子供たちに、書道を通じて、日常生活にもつながる「しつけ」を身につけさせようと一生懸命だ。昨年五月以来、月曜日は住まいを開放して書道塾を開いている。

折りからの習字ブームにのって、入門希望者はふえるばかり。現在、約四十人の児童が馬場さんから書の手ほどきを受けている。

子供ばかりではない。お母さんや、大学、高校にかよっているお兄さんたちも、幼稚園や小中学校の生徒たちと机を並べるようになった。いまでは、土曜日、日曜日、熱心に筆を走らせる生徒たちでにぎわっている。

「先日、書道をつうじて親しくなった人が、ヤマハメイトを買ってくれました」期せずして、商売にもプラスしていると、馬場さんはいう。

つれる つれる ポイントに直行

ヤマハつりボートFISH-12



イケスもついたつりボートの本格派 お店のレクリエーション用にもお備えください

波切りが格段によくなり スピードもぐんとつきました(68年型)

フィッシャーマン-12

全 長……………3.63 m
全 巾……………1.34 m
深 さ……………0.45 m
重 量……………65kg
定 員……………3名
適用馬力……………4.0PS



くさらず、こわれず手入れ不要の便利さ
かるく、どこへでもはこべて保管も安心
エンジン付で14万5千円の買いやすさ。

ヤマハ船外機P-95

総排気量……………92cc
最大出力……………4.0PS
燃 費……………1.2ℓ/h
重 量……………20kg
前後進 ドッグクラッチ
180°回転式

ヤマハ発動機株式会社

春の拡売シーズンはヤマハが決め手です

「求めやすく、売りがよく。——あらゆるお客さまを満足させるヤマハ車がさらに豊富な車種揃えでみなさまのお手もとへお届けできるようになりました。

ヤマハスポーツ125AS1デラックス



5ポルト・15馬力オートトループ・2キヤブ・5段変速(30km/h・線引き燃料タンク)
現金正価 13万7千円

ヤマハトレール100L2-C



8.5馬力オートトループ・4段ロータリー変速・95km/h・アップマフラー・エンジンガード付
現金正価 18万2千円

ヤマハメイト50U5D・U5E デラックス



自動クラッチで運転のむずかしさがない安全なモペット。U5Dはキック、U5Eはセル付
現金正価 U5D 15万7千円
現金正価 U5E 16万4千円

ヤマハスポーツ125AS1スタンダード



5ポルト・13馬力オートトループ・2キヤブ・5段ロータリー変速・120km/h・車重99kg
現金正価 13万5千円

ヤマハトレール125AS1-C



13.8馬力オートトループ・2キヤブ・4段変速・125km/h・エンジンガード付(新発売)
現金正価 13万9千8百円

ヤマハメイト70 U7・U7E デラックス



背広のまま、スカートのままで気楽に乗れる経済車。2人乗りもOK。U7Eはセル付
現金正価 U7 16万3千円
現金正価 U7E 17万円

ヤマハスポーツ180CS1-E



21馬力オートトループ・2キヤブ・5段変速・140km/h・前輪ブレーキダブルカム・セル付
現金正価 16万9千円

ヤマハオートループ780 YK-80



5馬力オートトループ・4段変速・85km/h・ワンタッチキック・経験ゆたかな80です
現金正価 16万8千円

ヤマハ50F5



4.5馬力オートトループ・4段ロータリー変速・80km/h・フレームは独特の7スタイル
現金正価 16万円

ヤマハスポーツ250DS5-E



29馬力オートトループ・2キヤブ・5段変速・160km/h・前輪ブレーキダブルカム・セル付
現金正価 19万3千円

ヤマハ90H3・H3E



8馬力オートトループ・4段ロータリー変速・100km/h・Gマーク受賞・H3Eはセル付
現金正価 H3 17万5千円
現金正価 H3E 18万円

ヤマハスポーツ50F5-S



5馬力オートトループ・4段ロータリー変速・83km/h・ロングシート・アップマフラー
現金正価 16万2千円
(赤塗色は1千円高)

ヤマハスポーツ305M2



31馬力オートトループ・2キヤブ・5段変速・165km/h・前輪ブレーキダブルカム
現金正価 19万5千円

ヤマハオートループツイン90 AT90・AT90-D



8.2馬力オートトループ・4段ロータリー変速・100km/h・Gマーク受賞・AT90-Dはセル付
現金正価 AT90 18万3千円
現金正価 AT90-D 18万8千円
(ダブルシート、赤塗色は各1千円高)

ヤマハ60J5



5.3馬力オートトループ・4段ロータリー変速・83km/h・2人乗りで大きく働く経済車
現金正価 16万4千円

ヤマハスポーツ350R1



36馬力オートトループ・2キヤブ・5段変速・173km/h・前輪ブレーキダブルカム
現金正価 22万8千円

ヤマハ125YA6・YA6-D



11馬力オートトループ・4段ロータリー変速・110km/h・セル付・YA6-Dはデラックス
現金正価 YA6 13万5千円
現金正価 YA6-D 13万7千円
(ダブルシート、白タイヤ採用)



ヤマハ発動機株式会社

ヤマハニュース NO.58
昭和43年4月1日発行

●発行所 ヤマハ発動機株式会社 静岡県浜北市中条
●発行人 小池久雄